

# 鉄道駅のバリアフリー化に対する補助制度

## 鉄道駅のバリアフリー化設備

(代表的な設備)



エレベーター



バリアフリートイレ



ホームドア



内方線付き点状ブロック

## バリアフリー化等に対する補助制度

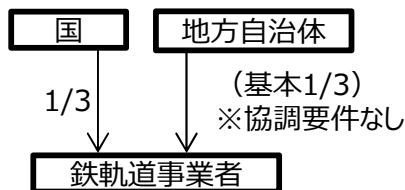
### 【地域公共交通確保維持改善事業】

(地域公共交通バリア解消促進等事業)

〈対象事業者〉 JR、民鉄

〈補助対象事業〉 内方線付点状ブロックの整備等

〈補助率上限〉 1/3

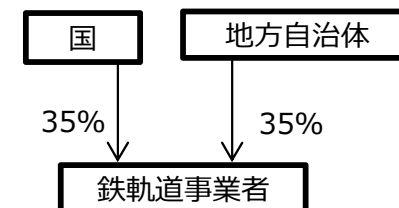


### 【都市鉄道整備事業】

〈対象事業者〉 地下鉄事業者

〈補助対象事業〉 エレベーター、ホームドア、多機能トイレの整備等

〈補助率上限〉 35%



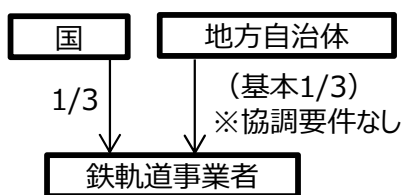
### 【訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業】

(交通サービス利便向上促進等事業)

〈対象事業者〉 JR、民鉄

〈補助対象事業〉 エレベーター、多機能トイレの整備等

〈補助率上限〉 1/3



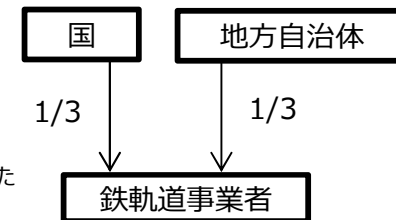
### 【鉄道駅総合改善事業】

(次世代ステーション創造事業)

〈対象事業者〉 JR、民鉄

〈補助対象事業〉 駅改良と併せて行うバリアフリー施設等の整備

〈補助率上限〉 1/3 ※バリアフリー基本構想に位置付けられた鉄道駅は 1/2



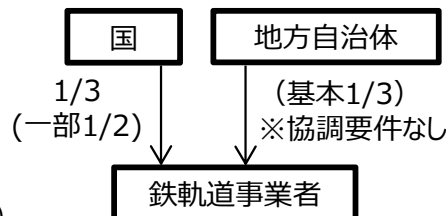
### 【観光振興事業】

(公共交通利用環境の革新等)

〈対象事業者〉 民鉄 (大手の都市部を除く) ※JR本州3社は対象外

〈補助対象事業〉 エレベーター、多機能トイレの整備等  
(注)外国人旅行者のニーズが特に高い多言語対応等とあわせた整備に限る

〈補助率上限〉 1/3 (要件を満たせば 1/2)



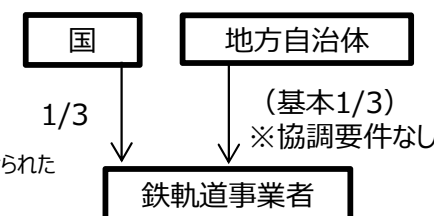
### 【鉄道施設総合安全対策事業】

(ホームドア整備事業)

〈対象事業者〉 JR、民鉄

〈補助対象事業〉 ホームドアの整備

〈補助率上限〉 1/3 ※バリアフリー基本構想に位置付けられた鉄道駅は 1/2



※いずれの補助制度も、対象駅の利用者数は要件としていない。